



よねぢは

日本共産党

よねぢ

米田みのもるです

県議会活動報告

「赤旗」読者ニュース

2018年8月5日

No. 904

Faxも
可です

ケータイは、090-1578-8588

▷事務所 841-2777 ▷県議会控室 823-9524 ▷自宅 841-5468 高知市長浜5183-37

県営住宅入居者を募集

▷8月8日(水)~14日(火)申込み

▷問合せ等は、県住宅供給公社、883-0344

▷募集団地は、横浜、横浜2、介良、十津南、八反町、船岡、鏡川、鴨部、蒲原、十津等

無料法律・生活相談会

- 8月27日(日) P.M. 6:30~8
 - 日本共産党高知事務所(長浜)
 - 一 田村弁護士、下元市議、米田みのもる
- ご予約下さい(090-1578-8588)



県議会報告・米田代表質問 県民の願いがかげ論戦

障害児の放課後デイ

県内約60カ所、障害児約70人が利用する「放課後等デイサービス」

報酬単価が障害の程度に応じた体

系にかえられました。結果8割の事業所で減収、事業廃止や人員削減など深刻な事態を引き起こされる懸念が広がっています。制度変更は年度末ギリギリまで遅延な判定ができません。仮報酬が押しつけられた、と指摘等。

放課後デイ減収 国、再判定促す

障害のある子どもが通う「放課後等デイサービス」を巡り、今年度の報酬改定で減収になる事業所が続出したため、厚生労働省は26日、市区町村に対し、子どもの障害の重さを再判定するよう促す連絡をした。

今年度から厚労省は、利用する子どもの障害程度を市区町村が判定し、重度の子が半数以上かどうかで事業所の報酬を線引きすることにした。しかし、事業者側から「子どもの状態を見ず軽度と判定された」などと批判が続出。厚労省が判定状況を調べたところ、「障害が重い子が半数未満」とされ、減収になる事業所が85%に上ることが分かった。厚労省は自治体に再判定を依頼。再判定の結果、重度の子が半数を超えた事業所には、10月以降の報酬に反映できるようにする。(佐藤啓介)

県は、国の危機影響調査を実施している。

子どもへの影響は出ないことをオーストリアに必要

県民に伝える機会

朝日新聞7月27日付、当業者や国会、地方議会でのとりくみが、一定の改善を前進へ。

よね(米)ちゃんの
何だるんことか
高知市幹部の職務
場訪問には、怒りがつ
のります。
7月7日の朝、避難
勧告発令、全国で被害
が広がるなかでの教育
長、総務部長等の私的
な海外旅行。そして問
題が発覚して、教育
長は懲じられることと謝
罪することとなく、問
題ないと言つてのけ
る。許せません。
幹部、そして官僚職
柄が、人事権を持つ
市長の責任、危機管理
能力が問われるのでは
ないでしょうか。
国連で核兵器禁止
条約が締結された一昨
年、
世界中国民の、条約
の署名・批准を促める
斗争が広がっています。
74回目の「ヒロシマ
ナカサキ」そしてピキ
二核発、歴史的な米朝
道別会議、いよいよ核
のない世界へ

中途半端でなく、核
熱中症等を気をつけて。